

Chim↑Pom from Smappa!Group

2005年、卯城竜太、林靖高、エリイ、岡田将孝、稲岡求、水野俊紀が、東京で結成したアーティスト集団。時代のリアルを追究し、現代社会に全力で介入したメッセージの強い作品を次々と発表。世界中の展覧会に参加するだけでなく、自らもさまざまなプロジェクトを展開する。同時代の多ジャンルの表現者たちの展覧会、イベントもキュレーションしている。

個展

- 2022 「いつのことだか思いだしてごらん」無人島プロダクション、東京
「Chim↑Pom from Smappa!Group」ANOMALY、東京
「ハッピーズプリング」森美術館、東京
- 2020 「May, 2020, Tokyo / A Drunk Pandemic」ANOMALY、東京
- 2019 「Threat of Peace (広島!!!!!!)」Art in General、ニューヨーク、アメリカ
- 2018 「グランドオープン」ANOMALY、東京
「日本のアートは」NADiff a/p/a/r/t、東京
「Why Open?」White Rainbow、ロンドン、イギリス
- 2017 「Non-Burnable」ダラス・コンテンポラリー、ダラス、アメリカ
「Sukurappu ando Birudoプロジェクト 道が拓ける」キタコレビル、東京
「The other side」無人島プロダクション、東京
- 2016 「また明日も観てくれるかな？」歌舞伎町商店街振興組合ビル、東京
- 2015 「SUPER RAT」サーチ・ギャラリー、ロンドン、イギリス
「堪え難きを堪え 忍び難きを忍ぶ」Garner Gallery、東京
- 2014 「ヤジルシソビエトル〜ChimとPomのパラドックス」無人島プロダクション、東京
「エレクトリカルパレードで満足したことは一度もない」hiromiyoshii roppongi、東京
- 2013 「広島!!!!!!」旧日本銀行広島支店、広島
「Chim↑Pom×叢 - Qusamura『広島!!!!!!展』準備展!@ホットスポットギャラリー」hiromiyoshii roppongi、東京
「「広島!!!!!!展」準備展!」ホットスポットギャラリー、広島
「PAVILION」岡本太郎記念館、東京
- 2012 「Chim↑Pom」パルコミュージアム、東京
「Beautiful World: SURVIVAL DANCE」PROJECT FULFILL ART SPACE、台北、台湾
- 2011 「LEVEL 7 feat.『広島!!!!!!』」原爆の丸木美術館、埼玉
「Chim↑Pom」MoMA PS1、ニューヨーク、アメリカ
「K-I-S-S-I-N-G」The Container、東京
「SURVIVAL DANCE」無人島プロダクション、東京
「REAL TIMES」無人島プロダクション、東京(スタンダードブックストア心斎橋、大阪へ巡回)
- 2010 「Imagine」無人島プロダクション、東京
- 2009 「FujiYAMA, GEISHA, JAPAnEse!!」無人島プロダクション、東京
「にんげんていいな」山本現代、東京
「広島!!」NADiff a/p/a/r/t、東京
「捨てられたちんぽ」ギャラリー・ヴァギナ(a.k.a. 無人島プロダクション)、東京
「広島!」VACANT、東京
- 2008 「オーマイゴッド〜気分はマイアミビーチ〜」無人島プロダクション、東京
「友情か友喰いか友倒れか」BLACK OF DEATH curated by 無人島プロダクション」hiromiyoshii、東京
「日本のアートは10年おくらしている」NADiff a/p/a/r/t、東京
- 2007 「サンキューセラブプロジェクト アイムボカン」無人島プロダクション、東京
「オーマイゴッド」無人島プロダクション、東京
- 2006 「スーパー☆ラット」無人島プロダクション、東京

主なグループ展

- 2022 「アジアギャラリー『時代の風景・時代の肖像+++』」福武ハウス、小豆島、香川
「NEVER GIVE UP! 坪井直さんと共に -deepest sympathy-」ギャラリーG、広島
- 2021 「やんばるアートフェスティバル 2021-2022」大宜味村立旧塩屋小学校、沖縄
「HERE AND NOW at Museum Ludwig: together for and against it」ルートヴィヒ美術館、ケルン、ドイツ
「新しい成長」の提起 ポストコロナ社会を創造するアーツプロジェクト」東京藝術大学大学美術館、東京
「ACC Gwangju & Asian Artists Exhibition 'Adorable Big Brother: On Never Being Able to be Alone Again」Asia Culture Center、光州、韓国
「TOKYO: ART & PHOTOGRAPHY」Ashmolean Museum、オックスフォード、イギリス
「Breaking the Waves」chi K11 art museum、上海、中国
「MOTコレクション Journals 日々、記す」東京都現代美術館、東京
「まちへ出よう展 ~それは水の波紋から始まった~」ワタリウム美術館、東京

「平成美術：うたかたと瓦礫デブリ 1989-2019」京都市京セラ美術館 新館 東山キューブ、京都

- 2020 「かんじんなことは、目に見えない」にしりかのみ美術館、宮城
「Sight Unseen – Forking Paths in the CHAT Collection」Centre for Heritage Arts, and Textile (CHAT)、香港
「Global(e) Resistance」ポンピドゥセンター、パリ、フランス
「コレクション：電気の時代」豊田市美術館、愛知
「Every Man is an Artist - Talking About Artists' Social Engagement」Chi-Wen Gallery、台北、台湾
- 2019 「Co/Inspiration in Catastrophes」台北当代美術館、台北、台湾
「Japan Unlimited」curated by Marcello Farabegoli, frei_raum Q21 exhibition space/MuseumQuartier Wien、ウィーン、オーストリア
「あいちトリエンナーレ2019 情の時代/表現の不自由展・その後」愛知芸術文化センター、愛知
「Manchester International Festival」ヴィクトリア駅トンネル、マンチェスター、イギリス
「The Street. Where the World Is Made」MO.CO.Panacée、モンペリエ、フランス
「Fragments of a Hologram Rose」SANATORIUM、イスタンブール、トルコ
「52 ARTISTS 52 ACTIONS」ART SPACE、シドニー、オーストラリア
「百年の編み手たち—流動する日本の近現代美術—」東京都現代美術館、東京
「移植」無人島プロダクション、東京
「Dirty Protest: Selections from the Hammer Contemporary Collection」ハマー美術館、ロサンゼルス、アメリカ
「Oh! マツリ☆ゴト 昭和・平成のヒーロー&ピーポー」兵庫県立美術館、神戸、兵庫
- 2018 「THE STREET. WHERE THE WORLD IS MADE」イタリア国立21世紀美術館 (MAXXI)、ローマ、イタリア
「第6回アテネビエンナーレ」TTTビル、アテネ、ギリシャ
「にんげんレストラン」旧歌舞伎町ブックセンタービル、東京
「カタストロフと美術のちから展」森美術館、東京
「MAMコレクション008: 会田誠とChim↑Pomのカラス」森美術館、東京
「越境するミュージアム」クシノテラス、福山、広島
「そとのあそび展〜ピクニックからスケートボードまで〜」市原湖畔美術館、千葉
「Declaration」コンテンポラリー・アート・インスティテュート、バージニア・コモンウェルス大学、リッチモンド、アメリカ
「Soul Mining」ヴァンセント・プライス美術館、ロサンゼルス、アメリカ
「ピオクラシー ~“途方もない今”の少し先へ」はじまりの美術館、猪苗代町、福島
「LOVE Long: Robert Indiana and Asia」アジア・ソサエティー香港センター、香港
「江原国際ビエンナーレ2018」Gangneung Greencity Experience Center、江陵、韓国
- 2017 「Photomutagenesis」ラボラトリーホテル、チェンマイ、タイ
「IMPACT 17」(パフォーマンス) PACT Zollverein、エッセン、ドイツ
「ジャパノラマ 1970年以降の新しい日本のアート」ポンピドゥセンター・メッス、フランス
「第6回アジア・アート・ビエンナーレ」国立台湾美術館、台中、台湾
「Invisible Cities」クローウ・アジア美術館、ダラス、アメリカ
「Soul Mining: The influence of Asian culture and labor in Latin America」アリゾナ州立大学美術館、テンペ、アメリカ
「歴史を体で書く」国立現代美術館果川館、韓国
「第14回リヨンビエンナーレ」ラ・スクリーエル、リヨン現代美術館、フランス
「SHARE/CHEAT/UNITE」The Physics Room、クライストチャーチ、ニュージーランド
「黄金町バザール2017 他者と出会うための複数の方法」高架下スタジオSite-C工房、横浜
「Reborn-Art Festival 2017」石巻、宮城
「コレクション展2 死なない命」金沢21世紀美術館
「高橋コレクション・マインドフルネス2017」山形美術館、山形
「4th Fast Forward Festival」クラシカルアクトポルホテル、アテネ、ギリシャ
「If only radiation had color. The Era of Fukushima」X and Beyond、コペンハーゲン、デンマーク
「La Movida」HOME、マンチェスター、イギリス
「In the Presence of Others」Korean Cultural Centre、ニューデリー、インド
「Chim↑Pom劇場」(パフォーマンス) SHIBAURA HOUSE、東京
- 2016 「フクシマ美術」KUNST ARZT、京都
「南京国際美術展」百家湖美術館、南京、中国
「高橋コレクション マインドフルネス! 2016」高知県立美術館、高知
「釜山ビエンナーレ2016」釜山美術館、韓国
「THE HUBRIS PROJECT」ACC Galerie Weimar、ワイマール、ドイツ
「Works 2016」S-HOUSE Museum、岡山
「East Asian Video Frames: Shades Of Urbanization」Pori Art Museum、ポリ、フィンランド
- 2015 「新収蔵品展」豊田市美術館、愛知
「2015 aasn exhibition-weaving the asian democracy」国立アジア文化殿堂、光州広域市、韓国
「東京アートミーティングVI “TOKYO” 見えない都市を見せる」東京都現代美術館
「Embodied」ニコライ・クンストホール、コペンハーゲン、デンマーク
「Risk」Turner Contemporary、マーゲイト、イギリス
「Don't Follow the Wind: Non-Visitor Center」ワタリウム美術館、東京

- 「メッセージズ—高橋コレクション」十和田市現代美術館、青森
 「3rd Ural Industrial Biennial of Contemporary Art」イーストホテル(メイン会場)、エカテリンブルク、ロシア
 「古今東西100人展 アイ・ラブ・アート13」ワタリウム美術館コレクション」ワタリウム美術館、東京
 「THE HUBRIS-PROJECT」HALLE 14、ライプツィヒ、ドイツ
 「by the mountain path」White Rainbow、ロンドン、イギリス
 「高橋コレクション展 ミラー・ニューロン」東京オペラシティアートギャラリー、東京
 「Re: TOWER OF SUN EXBIT みんなで太陽の塔展」梅田ロフト ロフトフォーラム、大阪
 「Hong Kong Arts Centre 3rd Annual Collectors' Contemporary Collaboration」香港芸術中心、香港
 「Translation Theme Park」Uppsala konstmuseum、ウプサラ、スウェーデン
 「Don't Follow the Wind」東京電力福島第一原子力発電所事故による帰還困難区域内、福島
 「The Radiants」Bortolami x Green Tea GALLERY、ニューヨーク、アメリカ
 「Prospectif cinema」ポンピドゥー・センター、パリ、フランス
 「Prudential Singapore Eye」アートサイエンス・ミュージアム、シンガポール
 2014 「Forces at Work」UP Vargas Museum、ケソン、フィリピン
 「Asian Art Biennale Bangladesh 2014」Bangladesh Shilpakala Academy、ダッカ、バングラデシュ
 「COSMOS」上海二十一世紀民生美術館、上海、中国
 「TURN／陸から海へ(ひとがはじめてからもっている力)」鞆の津ミュージアム、福山、広島
 「Zero Tolerance」MoMA PS1、ニューヨーク、アメリカ(YoungArts Gallery、マイアミ、アメリカに巡回)
 「Translation Theme Park」Gallery Ping-Pong & Gallery 21、マルメ、スウェーデン
 「EAST ASIAN VIDEO FRAMES: TOKYO」Pori Art Museum、ボリ、フィンランド
 「Politika」Upper Space Gallery、マンチェスター、イギリス
 「For a New Wave to Come Post-1945 Japanese Art History Now」ジャパン・ソサエティー、ニューヨーク、アメリカ
 「We can make another future: Japanese art after 1989」クイーンズランド州立近代美術館、ブリスベン、オーストラリア
 「The Mirror and Monitor of Democracy in Asia」光州市立美術館、韓国
 「無人島∞」無人島プロダクション、東京
 「牛窓・亜細亜芸術交流祭」、瀬戸内、岡山
 「アクチニウム展覧会 SIAF Collaborative programme 2014」JOYOYOまち×アートセンターさっぽろ、札幌
 「Duality of Existence - Post Fukushima: A Group Exhibition of Contemporary Japanese Art」Friedman Benda、
 ニューヨーク、アメリカ
 「MOTコレクション特別企画 クロニクル1995-」東京都現代美術館
 「特集 地震のあとで: 東北を思うⅢ」東京国立近代美術館
 「マインドフルネス! 高橋コレクション展決定版2014」名古屋市美術館
 「Utopian Days - Freedom」トータル現代美術館、ソウル、韓国
 2013 「Tomorrow Comes Today」国立台湾美術館、台北、台湾
 「global aCtiVISM」ZKM | Center for Art and Media、カールスルーエ、ドイツ
 「Atomic Surplus」CCA Muñoz Waxman Galleries、サンタフェ、アメリカ
 「Now Japan」Kunsthal KAdE、アメルスフォールト、オランダ
 「adidas Originals presents BETTER NEVER THAN LATE」小太刀製作所跡地、東京
 「高橋コレクション—マインドフルネス!」札幌芸術の森美術館、札幌
 「inToAsia: Time-based Art Festival 2013 - MicroCities」Stephan Stoyanov Gallery、ニューヨーク、アメリカ
 「アートがあればⅡ 9人のコレクターによる個人コレクションの場合」東京オペラシティアートギャラリー、東京
 「高橋コレクション—マインドフルネス!」霧島アートの森、鹿児島
 「MOTコレクション ぼくからきみへ—ちかくとおいたび」東京都現代美術館
 「LOVE展: アートにみる愛のかたち—シャガールから草間彌生、初音ミクまで」森美術館、東京
 2012 「3.11とアーティスト: 進行形の記録」水戸芸術館現代美術ギャラリー
 「第9回上海ビエンナーレ」上海当代芸術博物館、上海、中国
 「Project Daejeon 2012: Energy」テジョン市立美術館、韓国
 「ソニエリュミエール、そして叡智」金沢21世紀美術館
 「Get Up, Stand Up」シアトル美術館、アメリカ
 「歴史の天使 アイ・ラブ・アート12写真展」ワタリウム美術館、東京
 「ひっくりかえる展—Turning Around—」ワタリウム美術館、東京
 「Double Vision: Contemporary Art from Japan」モスクワ市近代美術館、ロシア(ハイファ美術館、イスラエルに巡回)
 「The Fire that Doesn't Go Out」Richard D. Baron Gallery、オハイオ、アメリカ
 2011 「Life, no Peace, only Adventure」釜山市立美術館、韓国
 「Villa Tokyo」京橋エリア、東京
 「シブカル祭. 2011」渋谷PARCO、東京
 「CITY-NET ASIA 2011: Asian Contemporary Art Project」ソウル市立美術館、韓国
 「Mildura Palimpsest #8 - Collaborators and Saboteurs」Arts Mildura、ミルデュラ、オーストラリア
 「Invisibleness is Visibleness: International Contemporary Art Collection of a Salaryman-Daisuke Miyatsu」台北当
 代美術館、台北、台湾
 「Never give up!」PASS THE BATON Gallery、東京
 2010 「第29回サンパウロビエンナーレ」シッシロ・マタラッツォ・パビリオン、サンパウロ、ブラジル
 「Asia Art Award」ソマ美術館、ソウル、韓国

- 「六本木クロッシング2010: 芸術は可能か？」森美術館、東京
 「リフレクション／映像が見せる“もうひとつの世界”」水戸芸術館現代美術ギャラリー
 2009 「ミイラっていいな」山本現代、東京
 「Spooky Action at a Distance: A Big In Japan exhibition of new video works from Japanese artists」Black & Blue Gallery、シドニー、オーストラリア
 「A Blow to the Everyday」Osage Kwun Tong、香港
 「第10回バルティック国際美術トリエンナーレ」Contemporary Art Centre、ヴィリニウス、リトアニア
 「Winter Garden: The Exploration of the Micropop Imagination in Contemporary Japanese Art」ケルン日本文化会館、ケルン、ドイツ(30カ国44会場へ巡回)
 「ウィンター・ガーデン: 日本現代美術におけるマイクロポップ的想像力の展開」原美術館、東京
 2008 「東京ナンセンス」SCION Installation L.A.、ロサンゼルス、アメリカ
 「KITA!!: Japanese Artists Meet Indonesia」ジョグジャカルタ国立美術館、ジョグジャカルタ、インドネシア
 「ライフがフォームになるときー未来への対話／ブラジル、日本」サンパウロ近代美術館、ブラジル
 2007 「感情の強盗 emotion burglar」BankART Studio NYK、横浜
 「DAIWA RADIATOR FACTORY VIEWING ROOM vol. 4」大和ラヂエーター製作所ビューイング・ルーム、広島
 「Re-Act 新・公募展2007」広島市現代美術館

キュレーション

- 2018 「にんげんレストラン」旧歌舞伎町ブックセンタービル、東京
 2017 「4th Fast Forward Festival」での「Don't Follow the Wind」展示、クラシカルアクロポリホテル、アテネ、ギリシャ
 2016 「平井有太展『ビオクラシー』」Garner Gallery、東京
 「大江泰喜、会田誠: 原爆が 落ちる前 落ちた後」Garner Gallery、東京
 「20th Biennale of Sydney」での「Don't Follow the Wind」展示、シドニー、オーストラリア
 「涌井智仁展『Long, Long, Long』」Garner Gallery、東京
 2015 「松田修展『何も深刻じゃない』」Garner Gallery、東京
 「Don't Follow The Wind: Non-Visitor Center」ワタリウム美術館、東京
 「園子温展『ひそひそ星』」Garner Gallery、東京
 2012 「ひっくりかえるーTurning Aroundー」ワタリウム美術館、東京

Don't Follow the Wind活動歴

- 2021 「3.11とアーティスト: 10年目の想像」水戸芸術館現代美術ギャラリー、茨城
 2019 「Don't Follow the Wind: A Walk in Fukushima」アート・イン・ジェネラル、ニューヨーク、アメリカ(個展)
 「Deadly Affairs」Kunsthal Extra City, アントワープ、ベルギー
 2018 「I Say Yesterday, You Hear Tomorrow. Visions from Japan」Luciano Benetton Collection、トレヴィーゾ、イタリア
 「Hot Spots: Radioactivity and the Landscape」University Buffalo Art Gallery、アメリカ
 「MKH Biennale」Former Central Federal State Bank Halberstadt、ドイツ
 「Perpetual Uncertainty」マルメ市立美術館、スウェーデン
 「江原国際ビエンナーレ 2018」Gangneung Greencity Experience Center、江陵、韓国
 2017 「ヨコハマトリエンナーレ 2017」横浜赤レンガ倉庫1号館、横浜
 「The New Networked Normal (NNN): Don't Follow the Wind. A Walk in Fukushima」Centre de Cultura Contemporània de Barcelona (CCCB)、バルセロナ、スペイン
 「AND Festival」キャッスルトン、イギリス
 「If only radiation had color. The Era of Fukushima」X and Beyond、コペンハーゲン、デンマーク
 「4th Fast Forward Festival」Classical Acropolis Hotel、アテネ、ギリシャ
 2016 「第20回シドニービエンナーレ」キャリッジワークス、シドニー、オーストラリア
 「北京メディアアート・ビエンナーレ2016」中華世紀壇美術館、北京、中国
 「Perpetual Uncertainty / Contemporary Art in the Nuclear Anthropocene」ビルド・ムセアット、ウメオ、スウェーデン
 「Matter Fictions」ベラルド現代近代美術館、リスボン、ポルトガル
 2015 「第1回高松メディアアート祭 The Medium of the Spirit」高松、香川
 「The Radiants」Bortolami X Green Tea GALLERY、ニューヨーク、アメリカ
 「Don't Follow the Wind -Non-Visitor Center」ワタリウム美術館、東京(個展)
 「Don't Follow The Wind」東京電力福島第一原子力発電所事故による帰還困難区域内、福島

受賞歴

- 2021 「第11回 TOKYO PRIZE」ペーコンプライズ
 2015 「Prudential Eye Awards」Best Emerging Artist of the Year(大賞)
 「Prudential Eye Awards」Best Emerging Artist Using Digital/Video
 2007 「Re-Act 新・公募展2007」広島市現代美術館賞(大賞)

パブリックコレクション

金沢21世紀美術館
国際交流基金
東京国立近代美術館
東京都現代美術館
豊田市美術館
森美術館
アートギャラリー・オブ・オンタリオ(トロント、カナダ)
アジア・ソサエティー美術館(ニューヨーク、アメリカ)
クイーンズランド州立近代美術館(ブリスベン、オーストラリア)
グッゲンハイム美術館(ニューヨーク、アメリカ)
ハマー美術館(ロサンゼルス、アメリカ)
ポンピドゥ・センター国立近代美術館(パリ、フランス)
M+(香港)
ミル6 ファンデーション(香港)

書籍

2019 『We Don't Know God』ユナイテッドヴァガボイズ
2017 『都市は人なり Sukurappu ando Birudoプロジェクト全記録』LIXIL出版
2015 『Don't Follow the Wind 展覧会公式カタログ2015』Chim↑Pom、榎木野衣、Don't Follow the Wind実行委員会編、河出書房新社
2014 『エリイ写真集 エリイはいつも気持ち悪い』朝日出版社
2012 『SUPER RAT』パルコ
『芸術実行犯』朝日出版社
2010 『Chim↑Pom チンポム作品集』河出書房新社
2009 『なぜ広島のをピカッとさせてはいけないのか』Chim↑Pom、阿部謙一編、無人島プロダクション

DVD

2009 『Joy to Love』
2007 『The Making of Thank You Celeb Project – I'm BOKAN』
2006 『P.T.A. (Pink Touch Action)』